

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

令和3年 2月28日

和泉市長 殿

団体名 あおばお助け隊

代表者名 濱口 徹

所在地

電話

令和2年4月9日付け和泉公民第81号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 182,289円  
(うち、対象経費 93,377円)
2. 交付決定額 100,000円
3. 添付書類  
(1) 事業報告書（様式第12号）  
(2) 収支決算書（様式第13号）  
(3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 事業報告書

事業の名称	あおばお助け隊
事業内容	<p>(主な対象者) 高齢者及び自治会、子ども会</p> <p>(事業の実施期間) 令和2年4月1日～令和3年2月28日</p> <p>(事業の実施場所) 青葉はつが野小学校校区内</p> <p>(事業内容) ・高齢者宅、留守宅等の庭木剪定及び剪定材の廃棄処理 (自治会や子ども会は行事を自粛した為、行事支援は無し) 実施件数：40件(内高齢者宅：36件) 延作業人数：187人 延作業時間：469.5h(内有償：452h) (別添作業実績表参照)</p>
事業の成果 *別紙添付可	<p>(参加者・スタッフの人数の状況) 参加者数：上記実施件数参照 スタッフ数：平均4.7人/回 (参加者の声) 新型コロナの所為で上期の活動を休止した為、「早く何とかして」との催促や苦情もあったが、実施後は例年以上に喜ばれた。</p> <p>(事業を実施したことによる目標達成状況及び効果) ・庭木剪定・草刈除草等により町の美化に貢献した。 ・「地域住民同士の助け合い」の、一つの形を示せた。</p> <p>(今回の申請事業の反省点) ・期中に2人が退会。体調不良等もあって実働隊員数は15～17人に減り、作業計画・配員に苦労した。 ・活動休止中に積み重なった依頼案件を下期で処理する為、隊員には相当な無理を強いたが、幸い何とか処理できた。 ・12月末、コロナで暇だからと手伝いを申出てくれた大学生があり、これまでの苦労が報われたと感じた。この10年間で一番の嬉しい出来事だった。</p>
課題(今後の方向)	「ちょいず」発足以来、支援を受けながら活動を続けてきましたが、隊員の高齢化と人数減少により従来通りの活動は困難となりました。そこで来年度から活動範囲を「青はつ校区」から「青葉台のみ」に狭めて活動負荷を下げ、隊の延命を図る事にします。

(添付書類) 事業内容のわかる写真4～5枚(写真は返却いたしません。)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 収支決算書

事業の名称： あおばお助け隊

## 1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠等
支援金	46,688	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	135,600	作業費 300¥/h×452h
自主財源	0	
合計	182,288	

## 2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠等（数量、単価等）
旅費	5,580	買物交通費
消耗品費	32,439	プリンターインク、鋸、草刈り機替刃、軍手他
食料費	17,565	作業用飲料（17,565円÷187人≒94円/人）
役務費	17,099	ゴミ袋、切手
原材料費	938	アゼ波板
支援対象外経費	88,911	総会・懇親会及び役員会費用 他
備品費(対象経費)	19,756	生垣バリカン
備品費(対象外経費)		
合計	182,288	
対象経費	93,377	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

(添付書類)

- ・ 事業の経費に係る領収書（原本）

※ この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。